

くらしの危険

Number

381

瞬間接着剤の使用による やけどに注意しましょう

—つけ爪用接着剤にも使用されています—



つけ爪用接着剤が手指に垂れ、ティッシュペーパーで拭き取ったところ、Ⅱ度※のやけどを負い、1カ月以上の通院を要するとの診断を受けたという事例が寄せられました。

つけ爪やモノを短時間で接着させるために用いられる瞬間接着剤の主成分には、一般的にシアノアクリレート系の物質が使用されています。シアノアクリレート系の物質は、空気中や接着面の水分と反応して重合し硬化する際に反応熱が発生します。特に、ティッシュペーパーや布などに染みこんで表面積が拡大すると、化学反応が急激に進み大きな反応熱が発生することがあり、その部分に触れるとやけどをするおそれがあります。

※傷害が及んだ深さによるやけどの分類。Ⅰ度は表皮まで、Ⅱ度は真皮まで、Ⅲ度は皮下組織まで傷害が及んだものを指します。



独立行政法人
国民生活センター

National Consumer Affairs Center of Japan

こんな事故が起きています

【事例1】

店舗で購入したつけ爪用瞬間接着剤を親指の爪につけたところ、手のひら側に垂れ、ティッシュペーパーで拭き取ったところ、やけどをした。皮ふ科を受診したところⅡ度の熱傷で1カ月以上の通院を要すると診断を受けた。商品の使用方法を熟読したが、使い方によってはやけどを起こすなどの表示はなかった。（2023年11月受付、10歳代、女性）

【事例2】

瞬間接着剤を使用した際に少しこぼれてしまったので、近くにあったティッシュペーパーで拭いたところ火がついたように熱くなり、手からはがしたところ、指がえぐれてしまった。

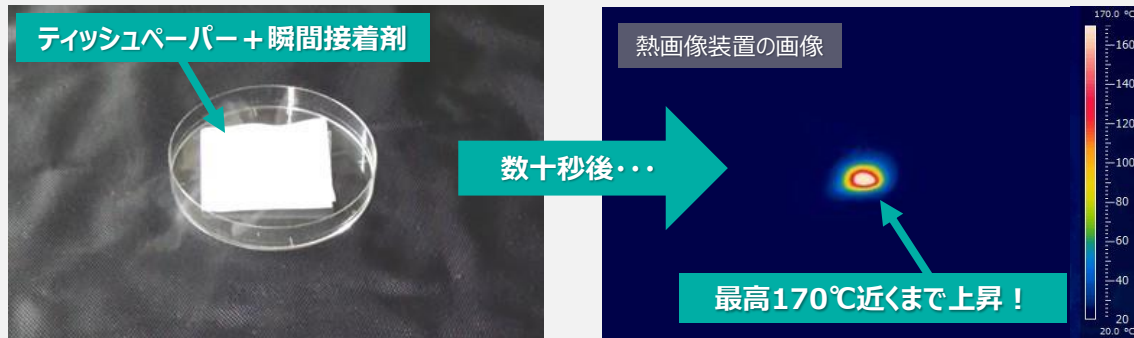
（2020年9月受付、60歳代、女性）



危険な状況を想定したテストを行いました

瞬間接着剤をティッシュペーパーや衣類などに染みこませたところ・・・

⇒最高で**170℃近くまで温度が上昇**しました



シャーレに付着させた接着剤をティッシュペーパーで拭き取ろうとしたところ・・・

⇒すぐに硬化し、**発熱時には、接着部分を容易にはがすことができませんでした**



消費者へのアドバイス

- ✓ **瞬間接着剤**はティッシュペーパーや衣類などの染みこみやすい**繊維質のもの**に染みこむと**短時間で発熱し、やけどをする場合がある**ので注意しましょう。
- ✓ 使用中に誤って付着させた場合の**対処方法**を覚えておきましょう。

●衣類に付着した場合

大量の水をかける



●皮ふを接着した場合

40℃くらいのお湯の中でもむ



- ✓ **使用前には商品の表示や取扱説明書を読み、ポリエチレン手袋を装着**して扱しましょう。